

事業計畫書

令和7年度

施設名 横浜市白山地区センター

指定管理者 特定非営利活動法人

建物管理ネットワーク

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

2 自主事業にすること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ P R の強化について

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて（必要に応じて別紙（様式任意）で作成をお願いします。）

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

① 基本理念について

白山地区センターは、地区センター利用要綱を基本とし、

- ・安全・安心、快適で清潔な環境づくり
 - ・地域における子育て支援・青少年の育成と生涯にわたる健康づくりの推進
 - ・ホスピタリティー精神あふれる運営による利用者の満足度の追求
- の三つの柱をもって、民間の活力を活かしながら具体化してまいります。

② 予算の執行について

エネルギー価格や物価高騰に伴い、よりいっそう経費の節減に努め適正な縮減と、最小経費で効果的な執行が出来るよう努めます。

収入（利用料、雑収入、自主事業、目的外収入）、支出は目標に基づき、指定管理者としての特性を活かした管理運営に努めます。

予算の余剰金が見込まれた場合は、利用者の意見・要望を基に、施設の運営やサービス向上に生かし利用者及び、地域還元を考慮し生かしてまいります。

③ サービスのあり方について

乳幼児からご高齢者まで多くの方が集う施設ですので、公平性を旨としたサービスに努め、どなたにも安全・安心な環境作りを心がけ、満足いただける運営に努めます。

スタッフの多くは、白山地区センターの近隣住民です。その地域力を活かし、情報の発信とニーズのキャッチに努められるよう指導育成し、事業・業務に生かしてまいります。

施設の利用・情報提供等も公平さと誠意をもって行い、地域に愛され利用されるよう積極的な対応に努めます。

また利用団体への情報提供の充実、自主事業の情報提供の充実、「白山地区センター私たちの目標」に基づく接客の充実に努めます。

「白山地区センター私たちの目標」

- 乳幼児からご高齢者まで、誰もが気軽に集える施設づくりをいたします。
- お客様が使いやすい、明るい環境づくりをいたします。
- お客様を笑顔でお迎えし、ホスピタリティー精神あふれる管理運営をいたします。
- 地域の皆様の交流の場としての活動支援と情報提供を積極的にいたします。
また、活動が快適にできるよう、安全・安心な環境づくりをいたします。

1 施設管理に関する基本方針

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方について

白山地区センターは南側に閑静な住宅地が広がり、横浜線沿いには白山ハイテクパークや高層マンションが建ち、昭和40年代に開発された住宅街、自然豊かな農地、駅周辺の新旧様々な商業地区など、特色ある地域が交差する中心に位置しています。

緑区全体は横浜市の中では平均寿命、15歳未満の人口割合、外国人人口増減率が共に上位です。このことから健康維持となるもの、生涯の学びとなるもの、青少年の育成に関わるもの、多文化共生の推進につながる情報提供や支援が地域課題であると認識し、運営に取組みます。

また地域の見守りとして、地区センターは何ができるのか、地域との連携に一層の力を入れ、情報を共有していくことも大切なことと捉えています。

② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

- ・利用者会議やセンター委員会を開催し地域や利用者の声を頂き、PDCAサイクルにより運営に反映させていきます。また、日常運営の中でご利用一般者のご意見や自主事業参加者アンケートなどの提案・感想などを敏感にとらえ、よりよい環境と利用時の便宜充実につなげます。
- ・頂いたご意見・ご提案等に対して、迅速な対応に努めます。
- ・ご意見への回答は、館内掲示をしてご利用の皆様にも公表いたします。
- ・運営上の変更については、ホームページや掲示板・チラシにより速やかに告知いたします。ハード面の改善については、予算と優先順位を考慮して対応し、運営面の改善については、施設の利用基準に抵触しないかを検討し、地域で求められる運営をしていきます。

③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

- ・地域活動をする団体との連携に力を入れ、地域住民の皆様の生涯学習・活動に役立てるような事業を多く計画していきます。
→ 鴨居囃子に親しもう・鴨居歴史散歩・獅子舞いがやってくる
- ・地域の商店経営者に協力を働きかけ、イベント等に参加していただくことで利用者に喜ばれる事業を展開し、センター未経験の方の掘り起こしを図ります。
→ センターまつり
- ・地域自治会行事に積極的に参加し連携を深め、相互理解につなげています。
→ 節分祭・桜まつり・各自治体主催のまつりなど
- ・近隣小学校・中学校・高校の児童生徒作品展示を通じて地域が地元の小中学生や高校生たちの活動を知るきっかけの場となり、地域の子どもたちの育成の一助となるように学校との関わりを深めていきます。
→ 児童生徒作品展示事業

- ・公益性のある事業（市や区からの委託や依頼等を受けた健康・福祉・子育て支援・青少年健全育成等）への優先減免利用、また、自主事業から立ち上げた事後グループへの優先利用など、継続的な活動サポートを行います。
- ・事業協力の一環として、横浜市の「よこはまウォーキングポイント」のリーダー設置協力を通じて、地域住民の健康作りの活動拠点となり、地区センター未経験者の掘り起こしにもつなげていきます。

1 施設管理に関する基本方針

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

①サービス提供に関する基本的な考え方

安全安心な地区センター利用のため、必要と思われる衛生管理・対策は継続します。地域の広範な方々に公平で豊かなサービス、質の良いサービスを提供するために日々の運営の中でニーズの把握に力を注ぎます。

- ・ホスピタリティ精神の理解と実践に努めます。
- ・館内の掲示板の利用目的を場所ごとに明確化し、案内表示を充実させます。
- ・魅力ある豊富な自主事業を計画します。
- ・適正な参加コストを設定します。
- ・地域の回覧・ホームページなど情報発信の充実に努めます。
- ・スタッフ会議による業務報告と情報共有、多岐にわたる研修の実施を行います。
- ・スタッフ接遇研修の充実に努めます。
- ・公平に利用していただくことを理解していただき、誰もが気持ちよく館を使っていただけるよう口頭あるいは掲示にてルールやマナーの順守を周知します。

②施設の利用に関する取扱いについて

地区センター条例・利用要綱に基づき、利用方法の透明化、公平な対応に努めます。

また、運営の基本は保ちつつ利用者の公平性を損なわない範囲で柔軟に対応します。

- ・見やすく誰もが使いやすいホームページの改善を行い、予約方法の利便性のアピールを継続し、Web予約の定着をめざします。
- ・自主事業申込方法について利便性を重視した受付方法を継続し、電話による申し込みを多く取り入れ、できる限り往復はがきや事前来館等の省略化をします。
- ・利便性のあるフリー枠を継続し、使いやすい室利用にします。
- ・利用の少ない料理室の目的外使用を認め、その際は3時間枠で使用可能とし
他会議室利用時との遜色を排除し、利用率向上につなげます。

③活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

地区センターの活性化のためにも、お客様の活動の活性化のためにも、個人・団体利用者への相談・調整・助言等の情報提供は公平に行います。

- ・団体の活動活性化の手助けとなる「体験講座」を、共催で計画・実施します。
- ・求められる情報提供については、情報公開規定に基づき公開可能な限り提供し、活動の支援します
- ・「公の場所」として、施設に関わる全ての方がマナーを守り公共施設を大事にすることを実践します。

④ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

ご意見・苦情は指定管理者への期待・関心と受け止め「素早い対応」をモットーに誠意ある対応に努め“運営の質の向上”を図ります。

また、日頃からお客様目線を大切に、センター運営について利用者の理解と信用を得られるよう次のことに努力いたします。

- ・迅速な対応と解決への努力をします。
- ・丁寧な対応と理解を得られる対応と対策に努めます。
- ・反省と、向上心の鍛錬に努めます。

1 施設管理に関する基本方針

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

① 本年度の経営に関する基本方針について

地域及び長年の利用者と築き上げてきた財産を活かしながら、次の項目を運営方針とします。

- ・地域と施設の伝統を活かしながら、地域に密着した自主事業・運営をします。
- ・館の運営に関しては、指定管理者と地区センター職員によるP D C Aを行い、丁寧な振り返りをして改善につなげます。

管理運営の目標をより効果的に実行するため、NPO法人建物管理ネットワーク本部が地区センター職員を側面からサポートします。

また、定例理事会にて情報を共有し、円滑な運営へのバックアップを行います。



- ・地域ニーズに応えるものとして、働く世代に向けた週末開催の講座（ボディメンテナンス）、中高年男性の地域デビュー講座（筋トレ体操）、親子対象講座（バドミントン・将棋）など幅広い年齢層へ参加の働きかけとコミュニケーションづくりへの支援への取り組みを継続します。
- ・「利用しやすい、誰でも参加できる事業」として、体を動かすものと動かさなくても健康促進効果のある事業を交えて地域住民の健康維持・ロコモ予防に役立つ事業（ウォーキング講座・ボイストレーニング講座など）を計画していきます。
- ・講座終了後、自主活動へ移行しやすいよう数回の会場を優先で押さえるなど、便宜を図りグループ作りを積極的に支援します。
- ・地域企業や法人と積極的に交流し、地区センターの情報を掲示していただくなど情報提供を行い、企業の福利厚生の一環としてセンターの利用に繋げます。
- ・環境・エコ活動（エコキャップの回収、グリーンカーテンの実施）へ積極的な取り組みを推進します。
- ・新システムについては、事務処理の効率化につながる一層の改善を積み重ね、利用者に向けてサービス向上の取り組みをします。
- ・指定管理者による研修を通して、コミュニティスタッフ一人ひとりが清掃業務をより専門的に理解し、清潔感あふれる居場所の維持に努めます。
- ・実務研修を重ねコミュニケーション能力の向上を図り、利用者との相互理解に努め、ホスピタリティーの実践につなげます。

- ・受付・作業の区別なくオールマイティーに業務ができるコミュニティスタッフを目指し全体の資質向上に努めます。

② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について

日常の管理運営に、スタッフ職員の創意工夫（節電・節水・こまめな点検による小破修繕、消耗品の在庫管理の徹底）を活かし無理・無駄の少ない業務に努めます。

- ・修繕履歴のデータベース化を推進し、効率的な修繕計画につなげます。
- ・広報活動の充実（学校連携、ホームページ、ニュースリリース、情報配信など）により利用増に繋がる運営を継続します。
- ・節水、節電を利用者にも呼び掛け、日々の点検を丁寧にします。
- ・もったいない精神を積極的に推進します。特に破損の頻度が高い体育室個人利用物品については、持参も含めて大切に使用するよう繰り返し声かけをして理解と協力を得ていきます。
- ・LED化したことにより館全体の照度が向上したため、こまめに節電を行い省エネに努めます。
- ・建物・設備の長寿命化を意識し、積極的な日々点検を行い指定管理者の専門的なアドバイスをもとに大がかりになる前の改善を心がけます。
- ・備品、物品の補修や修繕は、安全を確認した上でできるだけ自館対応します。点検は担当を決め、不具合個所は報告会にて周知することで全員の修繕スキル向上にもつながります。
- ・報告会を通じて、職員全員が館全体の状態を把握していくよう努めます。
- ・図書ボランティアによる本の修繕を行い、図書の維持、管理に努めます。

③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

白山地区センターは通路や裏公園、プランターなどに樹木や花を育てており、散歩がてら写真を撮っている方も多いいらっしゃいます。春はミモザをはじめ横浜緋桜が咲き、初夏はモッコウバラや花水木、秋は金木犀、菊、冬は山茶花やクリスマスローズなど四季をとおしていろいろな花々が咲き、緑豊かな館であることが特徴です。GREEN × EXPO 2027に向け、センター事業としてのグリーンカーテンづくりや、花のある環境活動にも継続して取組みます。

横浜市が推進する環境対策に従って、ごみゼロルート回収の執行、横浜市の3R運動啓発活動と3R夢プランに則り、小型家電回収ボックスの設置施設として、回収・リサイクルに協力を継続していきます。

- ・緑化事業としてグリーンカーテンの充実を図り、花々と緑で利用者に憩える環境の地区センターを提供していきます。
- ・利用者へのごみ減量・節電意識の啓発を継続します。
(利用のない場所の節電と、館内におけるゴミ0運動を利用者にも協力をお願いして取り組みます)
- ・小型家電回収ボックスを継続して設置し、地域の皆様の利便性と環境への配慮を意識していきます。
- ・指定管理者・職員による草刈り作業等を実施し、環境・美観を整えていきます。四季折々の花や緑で館内環境を整えます。
- ・食品ロスの削減と食品を通じた社会貢献につながるフードドライブ活動に協力をていきます。

1 施設管理に関する基本方針

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

① 職員の配置及び採用について

配置人員	勤務時間		
常勤職員 早番 1~2人	8時45分~16時45分		
常勤職員 遅番 1人	13時15分~21時15分		
午前スタッフ 2人	9時~13時		
午後スタッフ 2人		13時~17時	
夜間スタッフ 2人			17時~21時
作業スタッフ 1人	7時30分~10時30分		
植栽スタッフ 1人	8時~11時		
1日の人員数	午前4~6人	午後4人	夜間3人

*採用については、一般公募で地域の方を優先とし、ホスピタリティー精神のある、積極的な、意欲ある方を採用します。

*センター運営における滞りないサービスの提供と、館内の安全、また継続的な人材の育成を図る面でコーディネーターを置きます。

*日常の業務の中で、スタッフはどの時間帯でもその役割を理解し業務にあたれるよう指導・育成をします。

② 職員の研修計画について

	研修	内 容
4月	接遇研修	・外部講師による接遇研修
5月	個人情報/人権研修 避難訓練	・個人情報保護研修/人権研修 ・避難訓練
6月	業務改善研修 植栽剪定作業	・日常業務の振り返りを行い改善につなげる「業務改善研修」 ・植栽の手入れ/草刈り作業
9月	業務改善研修	・日常業務の振り返りを行い改善につなげる「業務改善研修」
11月	備品点検	・備品点検
12月	施設設備点検	・館内外の施設設備点検（担当別）
1月	施設設備点検報告会	・施設設備点検の結果報告を行い可能な個所の修繕を行う
2月	業務改善研修	・年度の反省と日常業務の振り返りを行い改善につなげる「業務改善研修」
3月	全体業務研修 救急対応研修 緊急時対応研修	・次年度に向け「運営目標」の確認 ・外部講師（消防署）の指導による心肺蘇生法訓練（AED等）他 ・消防設備機器/避難経路の確認

※研修はいずれも全員参加とします。また日常業務について報告は毎回行います。

③ 個人情報の保護の措置について

個人情報の取り扱いについては個人情報保護条例・個人情報取り扱い特記事項及び地区センター等個人情報保護方針を遵守するよう研修を行います。

- ・個人情報についての理解を深め、情報の流出防止・持ち出しの禁止・パソコンの盗難防止など徹底します。
- ・図書の予約申し込み、貸出物品等の短期間利用のための個人情報はメモ形式にし、終了時シュレッダー処理をすることにより、必要以上に個人情報を保管しません。
- ・団体利用の情報提供については、原則として本人の同意がある場合以外は開示しません。

1 施設管理に関する基本方針

(6) 緊急時対策について

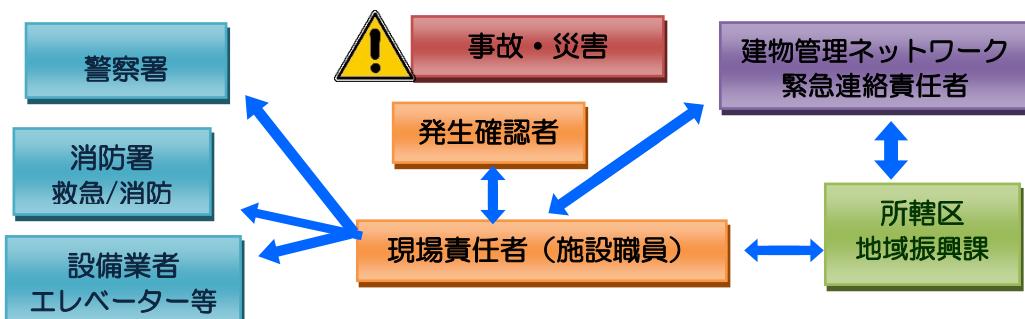
- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

① 防犯、防災の対応について

- ・スタッフが受付を空けることなく、また来館者には必ず声をかけるように努め、日々の業務の中で防犯への意識を持つように心がけます。
- ・職員全員を対象に緊急時を想定したA E D操作や救急車要請研修を行い、救急時対応・事故対策に備えます。
- ・防犯カメラの活用・巡回点検（1日7回）・受付時の声かけ・室利用時の室内確認を実施し職員間で報告を徹底し館内の安全管理に努めます。
- ・公共施設の警備については当団体の専門分野であり、緊急時の通報システムの運用や整備対応に万全を期します。
- ・「防災マニュアル」、「災害対応時の手引き」をもとに職員全員で研修を行い、目的把握や理解を深め、水害・地震災害など具体的な事例別に対応が変わることを理解し、職員全員が災害に関して共通のイメージを持てるよう研修、防災訓練を行います。
- ・限定的な人数を災害対応者として指定するのではなく、職員全員が責任感を持ち、自発的に施設に集まり補完施設としての役割を果たせるよう努めます。
- ・一時滞在ナビや防災情報Eメールなど研修時に活用し、発災時に備えます。
- ・緑区帰宅困難者LINE WORKSを活用し、発災時の情報収集、区役所・他補完施設との連携に努めます。
- ・所管の警察署・消防署など関係機関との連携を密にし、対応研修などの指導を受けます。

② その他緊急時の対応について

- ・発災時は区役所の要請に応じて補完施設の一つとしての役割を果たします。
- ・利用者の安全につきましては常に万全を期します。消火・避難誘導訓練、備品確認、備蓄品内容明記など全職員に研修を行い緊急時に備えます。
- 消耗品として準備しているケガの応急手当物品や乾電池類は、日々の使用物品としてローテーション管理しています。
- ・異状発生に際しては常に区役所と密接・迅速な対応と報告をします。



保険：設備賠償責任保険（1億円）・レクリエーション保険（自主事業）に加入します。

1 施設管理に関する基本方針

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

① 建物・設備等の保守・点検について

業務	本部	地区センター	ボランティア	記述
建築物保守管理	◎	○		
設備機器管理	○	◎		1
日常点検	○	◎		
定期点検・整備	法定点検	◎	○	
予防保全・整備	○	○		
清掃	定期清掃	◎	○	
日常清掃		○		
環境衛生管理	○	○		2
保安警備	○	○		3
備品管理		○	★	4
外溝・植栽	○	○	★	5
廃棄物処理	○	○		6

◎主導者 ○補佐 ★ボランティア

※市立図書館と連携をとり、図書の管理・運営に携わる図書関連ボランティアの育成に力を入れます

[記述]

1	<ul style="list-style-type: none"> ①現場の目で異常発見に努め、簡易修繕します ②年に1度職員全員による設備点検を行い報告、把握し必要な修繕につなげます ③専門業者による月1回の「設備巡回点検」を行い、必要な修繕につなげます。 ④施設利用者による利用終了時の清掃、異常発見時は職員が即時対応 ⑤施設点検マニュアル・箇所別点検マニュアルによる点検実施 ⑥外部専門家による法定点検実施
2	福祉保健センターの衛生管理指導による実践、レジオネラ点検・水質管理
3	モニターカメラの設置・職員による日常巡回点検・職員不在時の警備会社による警備
4	「備品管理台帳」による適切な管理・図書ボランティアによる蔵書の適切な管理
5	専門業者による剪定実施の他、草刈りボランティア・松の剪定等計画的な植栽管理
6	「横浜3R夢」プランの取り組みに全員参加で協力し利用者への啓発活動実施

② 清掃業務について

- ・指定管理者の得意分野として、清潔・快適な環境維持を常に意識しこれにつながる提案・相談をし、館の運営に反映していきます。今年度も床の維持管理に重点を置き、継続してカーペット清掃とフローリングのワックス掛けの回数を増やします。
- ・日常の環境美化清掃については、作業スタッフの他、受付スタッフも研修を実施し、作業・受付の区別なくオールマイティーな仕事のできるスタッフの育成を目指します。

③ 植栽・樹木の維持管理について

- ・定期的な剪定により見通しのよい状態を維持することで、地域の防犯対策に貢献します。
- ・年度初めには植栽の手入れ(管理、剪定、害虫駆除)を専門業者に相談し、委託内容を確認することで、継続的な維持管理と緑豊かな環境作りに努めます。
- ・植栽専任のスタッフを配置し、四季の花々で楽しめる快適な環境を提供します。

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ P Rの強化について

① 自主事業について

地区センターの設置目的に沿い、様々な年代のニーズに応えられるよう、多岐にわたる事業を企画していきます。

生涯学習、指定管理者による地域貢献事業、青少年育成に向けた事業、サロンコンサート等のイベントを展開していきます。また活動団体の活性化を目的とした体験講座も企画していきます。地域デビューや仲間作りに繋げる支援に継続的に取り組み、地域ニーズに応え「より利用しやすく参加しやすい地区センター」としての魅力ある事業を企画していきます。また日本の伝統文化を通じ多世代交流に繋げていく講座を企画します。

健康促進・生涯学習

ロコモ予防を目的に多様性に富んだ体操や運動系の事業を企画します。ウォーキング基礎講座やボディメンテナンス講座など、働く世代に向けた週末開催の講座を企画し、新規参加者やリピーターの増加、定着を目指します。また運動による身体能力の向上と並行して、発声や呼吸法で健康維持につなげるボイストレーニング講座を継続して実施します。

座学として「日本の古代史とその文化」や「韓国語入門講座」等を企画します。また季節の和菓子づくりなどの食育事業を継続実施していきます。

デジタル活用推進講座

幅広い世代に普及したスマートフォンを安全に使用するための正しい知識を専門家から教わる「スマホセキュリティ講座」を企画します。デジタル機器を安全安心に活用できることにより広がる、生活力の向上を目指します。

指定管理者貢献事業

指定管理者による地域貢献事業としてハウスメンテナンス講座を継続実施します。

青少年育成・子育て支援

地域の仲間や親子のコミュニケーションをテーマに事業を企画していきます。スポーツを通じて体力の向上や練習の成果を体感し、地域の仲間との交流を楽しめるようにショートテニス、バドミントン、卓球講座を実施します。また親子参加の将棋講座など、家庭でも楽しめるような講座を継続します。

伝統文化継承

地域に根付く郷土芸能「鴨居囃子」の鑑賞会を実施します。幼児から成人まで、幅広い年代層に参加を呼びかけ、地域の伝統文化の周知や伝統継承の支援となるように開催します。

白山サロン事業

地域の方々に質の高い音楽に触れて頂き、癒しのひとときとなるよう、プロの演奏家を招き、白山サロンコンサートを実施します。

図書ボランティア事業

緑区読書活動推進事業に沿い、図書ボランティアの活動支援を継続します。
プレイルームでの毎月のお話会の実施やグループ活動の成果を発表する場として、
夏休みやクリスマスに読み聞かせイベントを企画します。

プレイルーム利用促進事業

「子育てしたいまち 次世代を共に育むまちヨコハマ」の理念に基づき、
リニューアルしたプレイルームの利用を促進し、家族が楽しく交流し
思い出に残る日を提供するため、紙芝居の読み聞かせや、子どもの日を祝う
バルーンアートの制作など、家族で参加できるプログラムを実施します。
これらの活動を通じて、多くの利用者に新しくなったプレイルームを体験して
いただきます。

② 自主事業の運営方法について

講座の内容については終了後のアンケートから PDCA サイクルによる振り返りを行い、より良い事業を追求していきます。自主事業からの団体には部屋の優先利用や会員募集の支援など継続に向け側面からの支援を行います。気軽に参加できる事前申込不要、その都度参加できる体験型講座の通年継続や、中高年の地域デビュー講座（筋トレ体操、太極拳）親子参加型講座（バドミントン、将棋、ショートテニス）、働く世代のための講座（週末ボディメンテナンス、ウォーキング講座）など幅広い年代層へ働きかけ、全体的な収支のバランスを考慮しつつ企画・運営していきます。

③ P R の強化について

地域への情報提供については、ポスター・チラシの館内外掲示や緑区広報などの他に地域企業、緑区活動支援センターへのセンターだより配布、地域タウン紙へのリリース等積極的に働きかけます。また小中学生対象の事業については学校と連携を取りながら配付を依頼するなど周知を行います。HP にてインターネットを活用した情報提供を継続します。

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて（必要に応じて別紙（様式任意）で作成をお願いします。）

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて
(目標 稼働率 60%)
- (2) 利用料金収入、その他諸収入の増に向けた取り組みについて
(目標 利用料金収入令和6年度実績 10%減)
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

(1)稼働率向上に向けた取り組みについて

登録団体による体験講座の開催や作品展示を支援し活動内容の紹介と受入れ体制を確保し、団体の活性化につなげていきます。

自主事業は地区センターで実績のある地域講師の掘り起こしに継続して努め、体験講座を通じて内容の広がりを持たせ、地域の手による新たな事業となるように企画します。

健康維持につながる事業の幅を広げ、多様性に富んだ企画を意識し稼働率の向上につなげます。また、継続して事後グループ活動の支援を丁寧に行い、利用の少ない部屋・時間帯の活用を提案し、より稼働率の向上につなげます。

予約のフリー枠のアピールは継続し、稼働率・収入アップを図り、使いやすい施設としての役割を果たしていきます。

地区センター条例に定められた料金設定を基準とした運営をしていきます。

(2)利用料収入増に向けた取り組みについて

利用料金収入について、今年度体育室空調設置工事が予定されており、体育室使用不可期間として4か月程度利用料金収入が見込めないため、前年度より低くなっています。

令和6年度より土曜日午前の個人利用枠を団体利用枠に変更、体育系事業の充実を図り、収入増につなげます。また団体利用予約可能な日時のアピールを行い、利用の取りこぼしがないように努めます。

自主事業では比較的利用の少ない時間帯の部屋活用を検討するとともに、少人数での楽器練習、学習される方に当日時間貸しを案内するなど、隙間の時間利用で収入につなげます。また、一定期間集中して活動する団体に「1か月フリー枠」を有効に活用していただき。利用向上につなげていきます。

料理室の目的外使用については継続して周知に努め、利用者の希望に沿えるよう丁寧な対応を行うことで利用料収入増を目指します。

(3)幅広い年齢層を対象とした自主事業展開に向けた取り組みについて

健康維持につながるような体操系・運動系講座はニーズが高く、リピーターも多いため、年間通し継続して実施していきます。子どもから大人まで、幅広く参加していただける講座（グリーンカーテン作り、鴨居囃子に親しもうなど）は地域交流、世代間交流を視野に入れ事業を開催します。

子ども対象講座は地域の仲間と集い、交流体験ができるよう、また新たな経験やチャレンジができるよう、登録団体や地域で活動する講師に協力を頂き、様々なジャンルの講座を企画していきます。親子で過ごす時間を大切にできるよう、バドミントンやショートテニス、将棋など親子参加型の事業も継続して行います。おもちゃ病院も継続し、おもちゃを通して「もの」を大切にすること、こわれても工夫して直すことができるということを、親も子も共に学び育む事業として企画していきます。

若い世代・社会人を対象にインターネットを活用した情報配信（ウェブアクセシビリティ対応）に力を入れ、集客に努めます。

また日頃のコミュニケーションを大切にして、地域に根付いた事業の講師掘り起こしを意識し、利用の促進と内容の広がりにつなげていきます。

子どもたちの育成の場として多岐にわたるきっかけを作り、経験できる場所としてより多くの方々に情報を発信し、提供ができるよう努めます。

自主事業の内容を幅広く豊かな内容とするために、地域の個人・団体に協力を頂き、地域ニーズに合った生涯学習になる事業を進め稼働率向上を図ります。

指定管理者と行うP D C Aにより、一つ一つの事業に対して丁寧な振り返りと反映を行います。

（4）その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

目標達成のため、提案内容を運営の中心に置き、前向きに検討を重ね運営を進めてまいります。

乳幼児から高齢者まで、幅広い世代の居場所としての役割を果たすためにも、諸団体、学校関係、近隣施設などとの地域連携に努め、情報交換を行い見守りにつなげていきます。

指定管理者の特性である建物管理のノウハウを活用し、施設の現状をこまめに把握し修繕・改善において正確・的確に対応し、長寿命化を念頭に置いた管理を行います。

感染症防止対策については横浜市感染防止ガイドラインを遵守した対策を徹底するとともに、指定管理者の専門分野としての知見をもとに実践していきます。

I C Tサービスでは引き続き利用者のご意見を聴きながらより使いやすいものになるよう工夫していきます。

自主事業がニーズに沿った充実した内容であることは参加の継続につながり、指導者にとっても、活動の活発化・地域貢献の一助となります。センターとして地域全体の底上げとなるよう、運営目的の実現を意識して取組みます。

自主事業計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額				
	②募集人数	総経費	収入		支出	
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費
土曜の朝太極拳(30)	一般	139,200	-40,800	180,000	0	139,200
	20人					
	300円(1回)					
体幹トレーニング(36)	一般女性	144,000	0	144,000	0	144,000
	8人					
	500円(1回)					
午後の初級エアロビ & リフレッシュ(36)	一般	144,000	0	144,000	0	144,000
	8人					
	500円(1回)					
男性のための筋トレ体操 第1期(10)	一般男性	104,800	-20,200	125,000	80,000	24,800
	25人					
	5000円					
男性のための筋トレ体操 第2期(10)	一般男性	104,800	-20,200	125,000	80,000	24,800
	25人					
	5000円					
はじめよう！ ウォーキング基礎講座(4) 第1期	一般	26,354	-21,646	48,000	22,274	0
	20人					
	2400円					
はじめよう！ ウォーキング基礎講座(4) 第2期	一般	26,354	-21,646	48,000	22,274	0
	20人					
	2400円					
鴨居歴史散歩(4月)	一般	3,900	-100	4,000	0	700
	10人					
	400円					
鴨居歴史散歩(11月)	一般	3,900	-100	4,000	0	700
	10人					
	400円					
鴨居歴史散歩(12月)	一般	3,900	-100	4,000	0	700
	10人					
	400円					
40~60代女性のための 週末ボディメンテナンス講座 第1期(5)	一般女性	30,100	-29,900	60,000	25,000	0
	20人					
	3000円					
40~60代女性のための 週末ボディメンテナンス講座 秋(4)	一般女性	47,160	-4,040	51,200	40,000	0
	16人					
	3200円					
40~60代女性のための 週末ボディメンテナンス講座 春(5)	一般女性	47,160	-4,040	51,200	40,000	0
	16人					
	3200円					
ゴーヤの グリーンカーテン作り	小学生～一般	7,650	4,650	3,000	0	7,650
	15人					
	200円					

こどもお菓子教室	小学1年～6年	12,848	848	12000	5568	6000	1280
	12人						
	1000円						
プレイルームで紙芝居	幼児と保護者 10組 無料	0	0	0	0	0	0
プレイルームでお話会(23)	幼児と保護者 10組 無料	29,000	29,000	0	0	17000	12,000
おもちゃ病院(4)	幼児～一般	25,400	25,400	0	20,000	0	5,400
	15品						
	無料						
合 計		1,700,000	-100,000	1,800,000	650,366	296,270	753,364

事業ごとの事業内容等は別紙「自主事業別計画書」に記載してください。

自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
土曜の朝太極拳	<p>【目的】継続した体力づくりの一歩となるよう、年間を通して実施します。</p> <p>【内容】太極拳の基礎を学びます。初心者でも参加しやすいよう、事前申込み不要で1回ずつ参加できる体験型講座です。</p>	4月～3月 30回 地域交流 健康増進 シニア支援

事業名	目的・内容	実施時期・回数
体幹トレーニング	<p>【目的】継続した体力づくりの一歩となるよう、年間を通して実施。女性を対象とし、地域での仲間づくり、コミュニケーションの場となることも目的の一つとした講座です。</p> <p>【内容】一般女性対象の講座です。一回ずつ参加できるスタイルで、都合に合わせて参加でき、継続しやすく楽しみながら体幹を鍛えます。 初級コース・中級コースから選択できます。</p>	4月～3月 36回 地域交流 健康増進

事業名	目的・内容	実施時期・回数
午後の初級エアロビ＆リフレッシュ	<p>【目的】比較的、稼働の少ない午後②の時間帯を活用して行う事業。年間を通して実施し、継続した体力づくりを目指す。また講師や参加者同士のコミュニケーションも楽しめる講座を目指します。</p> <p>【内容】初級エアロビ講座。全身の筋力を鍛え、リラクゼーションのストレッチで身体を整えます。 一回ずつ参加できるスタイルで、都合に合わせて参加できます。</p>	4月～3月 36回 地域交流 健康増進

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男性のための筋トレ体操1・2期	<p>【目的】筋力のトレーニングの積み重ねで、健康寿命を延ばしていくことを目的としています。またコミュニケーションの場・男性の地域デビューも目的の一つとしています。</p> <p>【内容】好評の継続講座です。10回コース、多様なメニューで身体を鍛えます。男性が気兼ねなく参加できる講座です。</p>	4月～11月 10回 (2期) 地域交流 健康増進 シニア支援

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
鴨居歴史散歩 (年3回)	<p>【目的】身近な地域の歴史について学び、地域に親しんで頂くことを目的に実施します。地域で活動する歴史ガイドボランティアグループと連携し、実施します。</p> <p>【内容】緑区内の近隣地域をエリアごとに散策します。座学とウォーキングを組み合わせた内容で、身近な地域の歴史を学び、史跡を見学します。</p>	4月・11月・12月 <div style="display: flex; justify-content: space-around; background-color: #f0e68c; padding: 5px;"> アウトリーチ 文化伝承 地域交流 生涯学習 </div>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
はじめよう！ ウォーキング 基礎講座 1・2期	<p>【目的】姿勢や呼吸法なウォーキングの基礎を教わり、健康増進に繋げます。幅広い世代の方に参加していただける講座を目指します。</p> <p>【内容】プロから姿勢や呼吸法などウォーキングの基礎を教わります。</p>	5月～6月 10月～11月 4回 <div style="display: flex; justify-content: space-around; background-color: #f0e68c; padding: 5px;"> 健康増進 異世代交流 地域交流 </div>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゴーヤの グリーン カーテン作り	<p>【目的】グリーンカーテン作りを通じ、エコ、緑化活動をより身近に感じられるような講座を目指します。こどもから大人まで幅広い年齢層を対象とし、参加者同士交流を楽しむことも目的とします。</p> <p>【内容】育成のコツなどを説明しながら、白山地区センターの中庭にゴーヤのグリーンカーテンを設置します。参加者にはゴーヤの苗を一つずつお持ち帰りいただきます。</p>	5月 1回 <div style="display: flex; justify-content: space-around; background-color: #f0e68c; padding: 5px;"> 異世代交流 社会貢献 地域交流 環境保全 </div>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日本の古代史と その文化 春・秋	<p>【目的】テーマに沿い5回コースで日本の古代史について学びます。知識を深めると共に、講師や参加者同士のコミュニケーションを大切にし、仲間作りにつながる講座を目指します。</p> <p>【内容】全5回を通して、様々な文献、資料から日本の古代文化について探り、歴史に親しむ講座です。</p>	5月～7月 10月～12月 5回 <div style="display: flex; justify-content: space-around; background-color: #f0e68c; padding: 5px;"> 生涯学習 文化伝承 </div>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
40代～60代女性のための週末ボディメンテナンス講座	【目的】仕事や子育て等に忙しい40代～60代女性の運動不足解消、免疫力アップや健康への関心を持つきっかけとなることを目的に実施します。	6月～7月 5回 10月～11月 4回 1月～2月 4回
	【内容】身体の土台となる骨の正しい位置やセルフメンテナンスについて学びます。また骨盤周り、デコルテやお腹周りの筋肉の使い方を覚えます。	地域交流 健康増進 生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節の和菓子作り 夏・秋・春	【目的】和菓子づくりのプロである講師に季節に合った和菓子づくりを教わります。参加者同士交流を楽しむことも目的とします。	6月・10月・3月 1回
	【内容】家庭にある調理器具でも取り組める内容で、季節にちなんだ和菓子作りにチャレンジします。	食育 生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康のためのヴォイトレ講座 春・冬	【目的】発声練習を通し、免疫力アップや筋力アップなど健康維持に繋がるよう取り組みます。また地域交流や仲間作りの場となっていくよう実施します。	6月・1月 2回
	【内容】講師に教わり発声方法の基本や正しい姿勢、呼吸法などを教わります。	健康増進 地域交流 生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハウスメンテナンス網戸の張り替え	【目的】毎年実施している指定管理者による地域貢献事業です。参加費無料で実施します。	6月 1回
	【内容】網戸の張替え講座。ハウスメンテナンスのプロである指定管理者が、網戸張替えのコツや道具の選び方などを、自宅でもチャレンジできるよう指導します。	社会貢献 地域交流 生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しくおぼえよう 百人一首入門	<p>【目的】日本の伝統文化である百人一首について学び、日本語ならではの表現に親します。また、仲間づくりや地域交流も目的の一つとします。</p> <p>【内容】全3回を通じ百人一首の句について、また代表的な歌人について教わります。</p>	<p>7月 3回</p> <p>文化伝承 地域交流 生涯学習</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
土曜日午後の かるた教室	<p>【目的】「楽しくおぼえよう百人一首入門」講座受講者を中心に、事後継続して競技かるたをたのしめるよう取り組みます。こどもから大人まで参加できる形式で実施し、多世代交流や仲間づくりも目的の一つとします。</p> <p>【内容】講師に教わりながら、月に1回、土曜日の午後で実施します。おぼえるコツなどを教わりながら、競技かるたにチャレンジします。</p>	<p>9月～12月 3回</p> <p>異世代交流 文化伝承 地域交流 生涯学習</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
知っておきたい 身近な法律	<p>【目的】司法書士を講師に迎え、身の回りの法律問題について教わり、知識を深めます。</p> <p>【内容】神奈川県司法書士会から講師を迎え、身近な法律問題について教わり、解決に向けた知識を深めます。</p>	<p>8月 1回</p> <p>イベント 社会貢献 地域交流</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
韓国語入門講座	<p>【目的】語学を通し、講師や参加者同士のコミュニケーションを大切にし、仲間作り、生涯学習につながる講座を目指します。</p> <p>【内容】全4回を通じ、日常会話、旅行で役立つフレーズなどを中心に韓国語の基礎を教わり、韓国文化に親しむ講座です。</p>	<p>7月～8月 4回</p> <p>文化伝承 地域交流 生涯学習</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人のための はじめての書道 教室	【目的】書道を通し、講師や参加者同士のコミュニケーションを大切にし、仲間作り、生涯学習につながる講座を目指します。	10月～11月 3回
	【内容】全3回を通し、講師から基本を教わります。毛筆に親しむきっかけ作りになり継続できるよう、取り組みます。	

文化伝承
地域交流
生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハウス クリーニング 講座	【目的】毎年好評の指定管理者による地域貢献事業です。参加費無料で実施します。	11月 1回
	【内容】家庭で、効率よく手軽に清掃するコツや洗剤・道具の選び方等を教わります。	

社会貢献
地域交流

事業名	目的・内容	実施時期・回数
園芸講座 寄せ植え講座	【目的】講師に寄せ植えの基本を教わり、自宅で育てることで、継続して楽しめる内容となるよう取り組みます。	11月 1回
	【内容】春から初夏にかけて咲く花植物で寄せ植えを作り持ち帰ります。各自好きな花を選択できるため、オリジナルの寄せ植え作りを楽しんで頂ける内容です。	

環境保全
生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマス シュトーレン作り	【目的】季節に合わせた大人のお菓子作り。家庭でも取り組めるよう、講師にポイントを教わりながら実践します。	12月 1回
	【内容】クリスマスにちなみ、シュトーレン作りにチャレンジします。講師や参加者同士の交流も楽しみます。	

食育
生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
年越しそば打ち講座	【目的】白山地区センターを拠点として活動している地域蕎麦打ち団体と連携し実施します。仕上げる達成感、仲間作りを目標とします。	12月 1回
	【内容】継続して実施し、好評の「年越しそば打ち」講座です。白山地区センターを拠点として活動しているそば打ち団体の指導の下、新そば粉で手打ちし、持ち帰ります。	

食育
生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスのクラフト絵手紙	【目的】季節の行事を楽しみ、多世代で参加できる物作りの講座として実施します。デジタル化が進む中、手書きの文字や絵に親しむきっかけ作りとなるよう取り組みます。また地域交流、仲間作りも目的の一つとします。	12月 1回
	【内容】クリスマスにちなんだ絵柄の絵手紙を製作します。色々な素材を使い、自分だけのオリジナルのクリスマスカードに仕上げます。	

異世代交流
地域交流
生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はじめての包丁研ぎ講座	【目的】地域講師に教わり家庭で継続して実践できるよう基本を教わります。また仲間作り、地域交流も目的の一つとします。	2月 1回
	【内容】家庭で使用している包丁を使って研ぎ方の基本を教わります。	

生涯学習
地域交流

事業名	目的・内容	実施時期・回数
籠で編むハンギングバスケット	【目的】継続して取り組めることを目標に、物づくりの講座を実施します。また地域交流、仲間作りも目的の一つとします。	1～2月 3回
	【内容】籠編みの基礎を教わり、花器や小物入れとして使えるハンギングバスケット作りにチャレンジします。	

地域交流
生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
春のフラワー アレンジ	<p>【目的】講師にフラワー アレンジの基本を教わります。講座を通し、花や植物に親しみ、緑化促進のきっかけに繋がる講座を目指します。</p> <p>【内容】春の花を使い、バスケットやコンテナにアレンジし、持ち帰ります。生花の扱い方やアレンジメントの基本を教わります。</p>	3月 1回 環境保全 生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
プレイルームで パパママ&ベビーヨガ	<p>【目的】育児支援、地域交流の場として、またリニューアルしたプレイルームの活用に繋げる講座を目指します。</p> <p>【内容】乳幼児と保護者を対象にプレイルームでヨガを体験します。心身のリフレッシュと共に親子の触れ合いの時間、仲間作りのきっかけとなるよう取り組みます。</p>	2月 1回 イベント 地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
IT講座 ならって安心 スマホセキュリティ講座	<p>【目的】幅広い年代層に普及したスマートフォンを安全・安心に活用するために専門家からセキュリティ対策を学びます。</p> <p>【内容】専門家に依頼し、講義形式でスマートフォンのセキュリティ対策を学ぶ講座です。</p>	3月 1回 デジタル 生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ショートテニス 体験講座	<p>【目的】団体の活性化、仲間作りを目的とした体験講座。</p> <p>【内容】ショートテニスの基本を教わり、ゲームを楽しめるようレッスンします。白山地区センターで活動しているショートテニス団体との共催事業です。</p>	6月 2回 団体活動支援 生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏の疲れをリセット 夜のヨガ教室	【目的】団体の活性化、仲間作りを目的とした体験講座。	8月～9月 2回
	【内容】夏の疲れが出やすい時期、涼しい夜の時間に初心者でも取り組める内容でヨガを実施します。白山地区センターで活動しているヨガグループとの共催事業です。	

団体活動支援
生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
はじめてのハワイアンキルト体験講座	【目的】団体の活性化、仲間作りを目的とした体験講座。	9月～10月 4回
	【内容】初心者を対象にした体験講座です。ハワイアンキルトの基本のモチーフで小物作りにチャレンジします。白山地区センターで活動しているヨガグループとの共催事業です。	

団体活動支援
生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人の脳トレ 楽しんで覚えるそろばん体験講座	【目的】団体の活性化、仲間作りを目的とした体験講座。	3月 3回
	【内容】指を動かしイメージすることで脳の活性化につながるような、ゲーム性のある内容で行うそろばん体験講座です。白山地区センターで活動している団体との共催事業です。	

団体活動支援
生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
白山サロン サマー コンサート	【目的】プロの演奏を、地区センターという身近な場所で聴いていただく地域貢献事業。参加しやすい参加費設定で実施します。	7月 1回
	【内容】プロの演奏家を招いて実施します。ゆとりのある空間で参加して頂けるよう一日に2回公演するスタイルで実施します。	

イベント
社会貢献
地域交流

事業名	目的・内容	実施時期・回数
白山サロン ニューイヤーコンサート	【目的】プロの演奏を、地区センターという身近な場所で聴いていただく地域貢献事業。参加しやすい参加費設定で実施します。	1月 1回
	【内容】プロの演奏家を招いて実施します。ゆとりのある空間で参加して頂けるよう一日に2回公演するスタイルで実施します。	イベント 社会貢献 地域交流

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子バドミントン教室	【目的】親子で一緒に卓球を楽しむことで、スポーツを通じ、コミュニケーションを深めることを目的とする。子どもとの講座を通じて、親世代が気軽にスポーツに親しめる機会としたい。	5~6月 5回
	【内容】毎年好評の継続事業。緑区バドミントン協会から講師を招き、親子でバドミントンの基礎を教わる。ラリー やゲームが楽しめるまでを技術向上の目標とする。	異世代交流 地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
鯉のぼりの バルーンアート を作ろう	【目的】家族で一緒に楽しみながら鯉のぼりのバルーンアートを作成し、日本の伝統文化に親しむ機会を提供する。また、完成した作品と一緒に写真を撮影し、家族の大切な思い出として残していただきたい。	5月 1回
	【内容】本事業は昨年リニューアルしたプレイルームの利用促進事業としてプレイルームで実施する。親子で参加し鯉のぼりのバルーンアートを作成する。その後、講師の用意したバルーンの兜をかぶり、フォトコーナーで撮影する。作ったバルーンは持ち帰る。	イベント 文化伝承 地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こどもフラワー アレンジメント 教室	【目的】子どもたちが季節の花に触れ、創作の楽しさを体験し、切り花に親しむきっかけをつくりたい。また、大切な人を思い、その思いを作品として形にすることで、思いやりの心を育みたい。	5月 1回
	【内容】母の日の時期に、大切な人へのプレゼントをテーマに講師の指導のもとフラワーアレンジメントを作成する。完成した作品は持ち帰る。	地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こども卓球教室	<p>【目的】子どもたちが卓球を通じて、基礎から技術を学び、地域の仲間とスポーツに親しむ機会を提供する。全4回で開催し、練習を通じ最初はできないことができるようになる、スポーツならではの喜びを感じ取れる講座したい。</p> <p>【内容】緑区卓球連盟から講師を招き、基礎から卓球を教わる。ラリー やゲームが練習が楽しめるまでを技術向上の目標とする。</p>	<p>6月 4回</p> <p>地域交流 青少年育成</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ポーセリンアート教室	<p>【目的】幼児から大人まで幅広い世代が参加できる講座とし、ポーセリンアートを通じて世界にひとつだけのオリジナルマグカップを作る。また、大切な人を思い、その思いを作品として形にすることで、思いやりの心を育みたい。</p> <p>【内容】父の日の時期に、大切な人へのプレゼントをテーマに講師の指導のもとポーセリンアートでマグカップを作成する。完成した作品は講師が持ち帰り、焼成後参加者に配布する。</p>	<p>6月 1回</p> <p>地域交流 青少年育成</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕まつり 折り紙で笹飾りを作ろう	<p>【目的】幼児から大人まで幅広い世代が参加できるイベントとし、七夕飾りを作り日本の伝統文化に親しむ機会を提供する。季節のイベントを通じて地域の交流を深める場としたい。</p> <p>【内容】地区センターで折り紙の活動をされている団体から講師を招き、七夕飾りの折り方を教わる。</p>	<p>7月 1回</p> <p>イベント 文化伝承 異世代交流 地域交流</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏のお話会	<p>【目的】幼児を中心に幅広く参加できるイベントとし、絵本の読み聞かせから本に親しむきっかけを提供する。この機会に図書コーナーの魅力を伝え、蔵書をアピールしたい。また、ボランティア団体と共にすることで、地域の読み聞かせ活動の発展と交流を促す。</p> <p>【内容】地区センターのプレイルームで定期的に読み聞かせを行うボランティア団体との共催事業。センターの蔵書を中心に絵本を読み聞かせる。イベント後は特設コーナーを作り、図書コーナーの魅力をアピールする。</p>	<p>7月 1回</p> <p>子育て支援 イベント ボランティア育成 異世代交流 地域交流</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゴーヤー収穫祭	<p>【目的】ゴーヤーを収穫しその場で調理し味わうことで、食育の視点を取り入れながら、地域の交流を深めることを目的とする。親子参加歓迎とし、多世代間での交流のきっかけとしたい。</p> <p>【内容】5月に「ゴーヤーのグリーンカーテン作り」で植え付けたゴーヤーを収穫し、参加者と調理し味わう。</p>	<p>7月 1回</p> <p>イベント 食育 異世代交流 地域交流</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休みの工作講座	<p>【目的】子どもたちが夏休みの期間に、自分で作って動かす工作を通じて、物作りのおもしろさを体験できる講座としたい。</p> <p>【内容】地域の技術系企業にコンタクトを取り、講師を招致する。物の動く仕組みや、工作に必要な技術を学び、完成品は持ち帰り、動かして遊んでほしい。</p>	<p>8月 1回</p> <p>イベント 青少年育成 地域交流</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
読書の秋 スタンプラリー	<p>【目的】秋の読書の季節に合わせて、子どもから大人まで幅広く本を読む楽しさを感じ、読書習慣を促進することを目的とする。このイベントを通じ、読んだ本の感想をシェアするなど、図書コーナーの活用を促進したい。</p> <p>【内容】幼児から大人までを対象とする。期間中読んだ本の冊数に応じてスタンプを押し、課題をクリアした際はささやかな景品を渡す。また読んだ本の感想を共有する場を提供する。</p>	<p>9月中</p> <p>地域交流 青少年育成</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こどもパン教室	<p>【目的】子どもたちがパン作りを通じて、手作りの楽しさや達成感を体験することを目的とする。食材や調理道具に親しみ、発酵の過程に立ち会うことで、食への興味を深めるきっかけとしてほしい。</p> <p>【内容】地域で活動されているパン教室の先生を講師として招く。子どもたちと生地からパンを作り、オーブンで焼く。完成したパンは持ち帰る。</p>	<p>9月 1回</p> <p>食育 地域交流 青少年育成</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こども将棋教室	【目的】将棋を通じて子どもたちが勝負の楽しさや達成感を体験することを目的とする。娯楽コーナーで活動する地域の囲碁・将棋クラブが講師を務めることで、世代間交流を深め、子どもたちが大人と触れ合う機会とし、地域のつながりを強化したい。	10月 3回
	【内容】日頃娯楽コーナーで活動される地域の囲碁・将棋クラブから講師を招き、基礎から将棋を教わる。昨年度同様、講座後も講師と参加者が触れ合えるよう、定期的な交流会の開催まで発展させたい。	イベント 文化伝承 異世代交流 地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こどもバドミントン教室	【目的】子どもたちがバドミントンを通じて、基礎から技術を学び、地域の仲間とスポーツに親しむ機会を提供する。全5回で開催し、練習を通じ最初はできないことができるようになる、スポーツならではの喜びを感じ取れる講座としたい。	9～10月 5回
	【内容】毎年好評の継続事業。緑区バドミントン協会から講師を招き、基礎からバドミントンを教わる。ラリーやゲームが楽しめるまでを技術向上の目標とする。	地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子卓球教室	【目的】親子で一緒に卓球を楽しむことで、スポーツを通じ、コミュニケーションを深めることを目的とする。子どもとの講座を通じて、親世代が気軽にスポーツに親しめる機会としたい。	10月 4回
	【内容】緑区卓球連盟から講師を招き、親子で卓球の基礎を教わる。ラリーやゲームが楽しめるまでを技術向上の目標とする。	異世代交流 地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こどもショートテニス教室	【目的】子どもたちがショートテニスを通じて、基礎から技術を学び、地域の仲間とスポーツに親しむ機会を提供する。全3回で開催し、練習を通じ最初はできないことができるようになる、スポーツならではの喜びを感じ取れる講座としたい。	11月 3回
	【内容】地区センターのショートテニス団体から講師を招き、ショートテニスの基礎を教わる。ラリーやゲームが楽しめるまでを技術向上の目標とする。	地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子料理教室 韓国料理	<p>【目的】親子で一緒に韓国料理を作ることで、親子の絆を深めることを目的とする。韓国料理の基本を教わり、家庭でも親子で料理をするきっかけとしたい。また、韓国語での挨拶や食材・食文化に親しむ機会として、異文化交流を促進する。</p> <p>【内容】親子で韓国料理を作り、その場で味わう。</p>	11月 1回
		イベント 異世代交流 地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスリースを作ろう	<p>【目的】幼児から大人まで幅広く参加できる講座とする。それぞれの技量・発想でオリジナルリースを制作し、手作りの楽しさや達成感を体験することを目的とする。親子での参加を歓迎し、協力してひとつの作品を作り上げることで絆を深めてほしい。</p> <p>【内容】クリスマスの季節に子どもたちとリースを手作りする。作品を持ち帰り家庭で飾り付ける。</p>	12月 1回
		地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
冬のお話会	<p>【目的】幼児を中心に幅広く参加できるイベントとし、絵本の読み聞かせから本に親しむきっかけを提供する。この機会に図書コーナーの魅力を伝え、蔵書をアピールしたい。また、ボランティア団体と共に催することで、地域の読み聞かせ活動の発展と交流を促す。</p> <p>【内容】地区センターのプレイルームで定期的に読み聞かせを行うボランティア団体との共催事業。センターの蔵書を中心に絵本を読み聞かせる。イベント後は特設コーナーを作り、図書コーナーの魅力をアピールする。</p>	12月 1回
		子育て支援 イベント ボランティア育成 異世代交流 地域交流

事業名	目的・内容	実施時期・回数
鴨居囃子で新年をお祝いしよう！	<p>【目的】横浜市無形民族文化財保護団体に認定された地域の伝統芸能「鴨居囃子」を紹介する。地域の文化に親しみを持っていただき、理解を深め、伝統が次世代に繋がっていくように支援する。</p> <p>【内容】鴨居囃子の歴史、お囃子や楽器、演舞に関する解説を交えながら披露していただきます。幼児から大人までお囃子を楽しんでいただきます。</p>	1月 1回
		文化伝承 異世代交流 地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こどもお菓子教室	<p>【目的】子どもたちが菓子作りを通じて、手作りの楽しさや達成感を体験することを目的とする。味だけでなく見た目もこだわり制作することで、作品への創意工夫の大切さを経験してほしい。</p> <p>【内容】バレンタインの季節に地域で活動されているパン教室の先生を講師として招き、子どもたちとチョコレートもしくは焼き菓子を作る。完成した菓子は持ち帰る。</p>	<p>2月 1回</p> <p>食育 地域交流 青少年育成</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
プレイルームで紙芝居	<p>【目的】プレイルームで定期的に行う絵本のお話会のアレンジとして、紙芝居に特化した読み聞かせを行う。日本独自の文化である紙芝居への理解・再発見を促進する。また、図書コーナーの蔵書アピール、発掘のきっかけとしたい。</p> <p>【内容】プレイルームで紙芝居を読み聞かせる。</p>	<p>1月 1回</p> <p>子育て支援 地域交流</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
プレイルームでお話会	<p>【目的】白山地区センターの図書ボランティアグループによる絵本の読み聞かせの会。親子のふれあいの時間を大切にし、絵本に親しんでいただくことを目的に開催する</p> <p>【内容】月に2回、子育て支援のあと、絵本の読み聞かせを行う。図書ボランティアが季節や年齢に沿った絵本をセレクトする。</p>	<p>4月～3月 23回</p> <p>子育て支援 ボランティア育成</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	<p>【目的】故障や破損したおもちゃをおもちゃドクターに修理してもらう。物を大切にし、大事に使う心を育む。</p> <p>【内容】みどりおもちゃドクターの会に修理を依頼、修理の過程は親子で見学する。小学生までのおもちゃが対象。</p>	<p>5月～2月 4回</p> <p>社会貢献 子育て支援 青少年育成</p>

令和7年度 「横浜市白山地区センター」 収支予算書兼決算書
(R7. 04. 01~R8. 03. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	41,609,000		41,609,000		41,609,000	横浜市より
利用料金収入	3,600,000		3,600,000		3,600,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入			0		0	
自主事業収入	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
雑入	565,000	0	565,000	0	565,000	
印刷代	75,000		75,000		75,000	
自動販売機手数料	310,000		310,000		310,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	180,000		180,000		180,000	
収入合計	47,574,000	0	47,574,000	0	47,574,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,586,000	0	24,586,000	0	24,586,000	
給与・賃金	22,705,000		22,705,000		22,705,000	館長・副館長及び時給職員19名
社会保険料	1,726,000		1,726,000		1,726,000	
通勤手当	107,000		107,000		107,000	常勤職員
健康診断費	30,000		30,000		30,000	常勤職員
労働者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	2,813,000	0	2,813,000	0	2,813,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	出張旅費
消耗品費	400,000		400,000		400,000	事務消耗品費
会議賄い費	20,000		20,000		20,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	200,000		200,000		200,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	826,000	0	826,000	0	826,000	
横浜市への支払分	101,000		101,000		101,000	目的外使用料等
その他	725,000		725,000		725,000	リース経費等
備品購入費	550,000		550,000		550,000	PC入替
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	52,000		52,000		52,000	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	
リース料	370,000		370,000		370,000	
手数料	320,000		320,000		320,000	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	地域イベントの協力費等
事業費	1,700,000	0	1,700,000	0	1,700,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費			0		0	
自主事業費	1,700,000		1,700,000		1,700,000	イベントの実施
管理費	11,011,000	0	11,011,000	0	11,011,000	
光熱水費	5,100,000	0	5,100,000	0	5,100,000	
電気料金	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
ガス料金	2,060,000		2,060,000		2,060,000	
水道料金	540,000		540,000		540,000	
清掃費	828,000		828,000		828,000	日常・定期清掃費
修繕費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
機械警備費	240,000		240,000		240,000	
設備保全費	3,543,000	0	3,543,000	0	3,543,000	
空調衛生設備保守	1,452,000		1,452,000		1,452,000	
消防設備保守	123,000		123,000		123,000	
電気設備保守	151,000		151,000		151,000	
害虫駆除清掃保守	55,000		55,000		55,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他他保全費	1,762,000		1,762,000		1,762,000	
共益費			0		0	
公租公課	2,566,000	0	2,566,000	0	2,566,000	
事業所税			0		0	
消費税	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）	66,000		66,000		66,000	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	3,698,000	0	3,698,000	0	3,698,000	
本部分	3,698,000		3,698,000		3,698,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
ニーズ対応費	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
支出合計	47,574,000	0	47,574,000	0	47,574,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		